

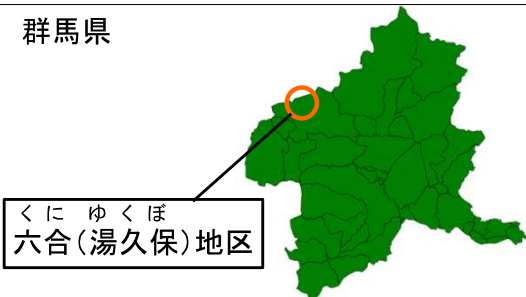
【工夫のポイント】

- 高齢化に伴い生産者が減少する「六合の花」の産地を維持するために「中之条町農業担い手受入協議会」を発足。
- 新規就農者が担い手として定着するための営農モデルを設定し、その実現に必要な「基盤整備構想」を策定。
- 構想に基づき、農地中間管理事業による農地集積及び安定した農業用水確保のためのかんがい施設整備を実施。
- 基盤整備後は、安定した灌水により年間を通じた施設花き栽培が可能に。また、農地中間管理事業を活用し、新規就農者の規模拡大を実現。

【取組地域の概要】

- 位置 なかのじょうまち
群馬県中之条町（過疎、特農、山村等）

群馬県



- 主要作物
・花き
(オランダセダム、クリスマスローズ等)
- 主な支援施策
・農地耕作条件改善事業 (H29～H30)

「中山間元気創生基盤整備構想」を策定 農地耕作条件改善事業により新規就農者を支援

老朽化した既存かんがい施設の改修及び新規就農予定農地へのかんがい施設整備により、**新規就農者の早期経営安定を支援**。新たな就農者を受入れを進め「六合の花」の産地の持続的発展を図る。



貯水タンク(施工状況)



かんがい施設が整備されたハウス

基盤整備
(H29年～H30年)

【整備前】

- 既存かんがい施設の老朽化に伴い**用水量が不足**。
- 新規就農予定農地には、花き栽培に不可欠な**かんがい施設が未整備**。



老朽化した取水施設



かんがい施設未整備の農地

山間地の気候を活かしたブランド花きの生産

- 「六合の花」は山間地特有の気候を活かし、他産地とは差別化した品目栽培を行うことで**ブランド化に成功**。生産拡大、品質向上に必要な**かんがい施設を整備し水不足を解消**。



オランダセダム



クリスマスローズ

販売額を増加して産地の持続的発展を目指す



- 生産者減少による販売額の落ち込みをカバーするため、**平成20年度から新規就農者の受入れを開始**。
- 平成28年度から**新規就農者の受入れを強化**、さらにかんがい施設整備により**販売額1千万円の営農モデル**の実現を可能とし、地区販売額1.5億円を目指す。令和2年6月までに**6名が新規就農**、3名が研修中。



新規就農者営農指導



市場関係者を現地に招待し産地見学会を開催

基盤

生産現場

担い手